

ヴェネチア国際映画祭に正式出品されたアフガニスタン初のインディー映画

『明日になれば～アフガニスタン、女たちの決断～』 公開日 & ポスタービジュアル & 監督コメント解禁！

心の自由、それが彼女たちの決断。

ヴェネチア国際映画祭に正式出品されたアフガニスタン映画機構(Afghan Film)初の女性会長、サハラ・カリミ監督作品『明日になれば～アフガニスタン、女たちの決断～』が、2022年5月6日(金)よりアップリンク吉祥寺ほか全国順次公開が決定しました。

本日ポスタービジュアルが解禁となり、監督のサハラ・カリミよりコメントが届きました。



2021年8月、イスラム原理主義組織タリバンによって制圧されたアフガニスタン。カブール掌握後初の記者会見で、タリバンの報道担当幹部は女性の権利は「シャリア（イスラム法）の枠組みの中」で尊重されると発表したが、その真意はまだ明かされない。世界が懸念する中、本作ではカブールで生きる、リアルな彼女たちの生活が映される…。

義父母の面倒を見ながら家事に追われる孤独な妊婦。7年間浮気し続けた夫と離婚を決意するも、妊娠が発覚した高学歴のニュースキャスター。妊娠したと同時に姿を消した恋人がいながら、いとこのプロポーズを受け入れた18歳の少女—年齢、生活環境、社会的背景が異なる3人のアフガニスタン女性が初めて直面する人生の試練をそれぞれ描いたオムニバス・ドラマ。

本作はアフガニスタン映画機構 (AfghanFilm) 初の女性会長を務める新鋭、サハラ・カリミの長編監督デビュー作にして、ヴェネチア国際映画祭オリゾンティ部門出品となった。タリバン政権下になり、彼女たちにどんな影響があるのか、さらなる試練を考えずにはいられない…。アフガニスタン・タリバン政権が女性権利の向上に取り組む“女性問題省”を廃止した今、世界が注目する、アフガニスタンを舞台にした女性たちのドラマ。

<監督・共同脚本 サハラ・カリミ コメント>

伝統に縛られた社会での生活を変えようとしている同胞の女性たちについて語ることは、アフガニスタン出身の女性映画製作者としての私の使命です。アフガニスタンの多くの町や村を回り、ハヴァ、マリyam、アイーシャのような女性たちの実話を見つけました。ハヴァはアフガニスタンの主婦、マリyamは知的で学のある女性、アイーシャは中産階級のティーンエイジャーです。彼女たちは家父長制社会に屈服しないように努めています。彼女たちの選択は、あらかじめ決められた人生への抵抗です。私が目指したのは、何年も声を出すことができずにいたけれども、運命を変える覚悟ができた女性たちの人生について語ることです。

<監督・共同脚本 サハラ・カリミ プロフィール>

1985年生まれ。イランのアフガニスタン難民二世。15歳の頃、2本のイラン映画に出演。これをきっかけにスロバキアで映画を学び始め、映画監督として博士号を取得。その後30本以上の短編映画やドキュメンタリー映画を制作し、国際映画祭で多数の受賞実績を持つ。

10年間、短編映画やドキュメンタリーを制作した後、カブールに戻る。制作したドキュメンタリー映画2本が国際的成功を収め、ARTEFranceとBBCで放送。本作は、カリミ監督の長編処女作であり、アフガニスタンの女優を起用し全編カブールで撮影。

【あらすじ】

アフガニスタンの首都カブール。妊婦のハヴァは認知症を患う義母の世話をしながら、家事に追われる日々を送っている。身重の彼女を気遣うことなく、用事を言いつける義父と、連日のごとく友人を自宅に招き入れる夫。そんな彼女の唯一の喜びは、お腹の中にある子どもと話すことだけだった。一方、ニュースキャスターのミリアムは結婚していた7年もの間、浮気三昧だった夫と離婚しようとしていたが、妊娠していることが発覚する。復縁を懇願する夫ファリドにうんざりしながらも、仕舞い込んでいたウエディングドレスを手にするミリアム。そして、結納の日を迎えたアイーシャには家族に言えない秘密があった。問題を解決するため、友人のマルジェに協力を仰ぐアイーシャだったが、そのためには多額のお金が必要だった。彼女たちが時同じくして向かった場所とは……。

『明日になれば～アフガニスタン、女たちの決断～』

■キャスト

ハヴァ：アレズー・アリアプーア/マリyam：フェレシュタ・アフシャー/アイーシャ：ハシバ・エブラヒミ

■スタッフ

監督：サハラ・カリミ/脚本：サハラ・カリミ、サミ・ハシブ・ナビザダ

撮影監督：ベッフルーズ・バドロージュ/録音：アスカール・アーブグーン

録音監修：モハマッド・レザー・デルパク/編集：マスタネー・モハジェル

音楽：サバ・ネドイ、アリ・タヴァコリ/プロデューサー：カタユーン・シャハビ、サハラ・カリミ

原題：Hava, Maryam, Ayesha

配給：NEGA

公式サイト：afganwomenmovie.com

Twitter：https://twitter.com/afganwomenmovie

Facebook：https://www.facebook.com/afganwomenmovie

2019年／アフガニスタン・イラン・フランス／カラー／16：9／83分／ペルシャ語、ダリ語

5月6日（金）よりアップリンク吉祥寺ほか全国順次公開